

オンプレミス型 プライベートクラウドサービス

RICOH
imagine. change.

RICOH e-Sharing Box



いつでもどこでも オフィスにいる感覚。 それが、プライベートクラウド。

激しさを増すビジネス環境の変化。求められる経営のスピード化。

そんな悩みに応えるのが、「RICOH e-Sharing Box」です。

パソコンで作成した文書を社内のRICOH e-Sharing Boxに保存して、

モバイルパソコンやスマートデバイスからかんたんアクセス。

外出先でファクス文書を確認する。紙資料を持参せずにプレゼンする。

情報はメッセージでリアルタイムに共有。

実現するのは、時間や場所にしばられない新しいワークスタイル。

リコーのプライベートクラウドは、

「はたらく」の未来へつながっています。



RICOH e-Sharing Boxの5つのポイント

Point **1** ワークスタイルの
変革



モバイルパソコンやスマートデバイスで外出先からも社内のデータを閲覧できます。

Point **2** ファクス業務の
改善



リコーの複合機と組み合わせることでファクス業務を改善できます。

Point **3** 紙文書の電子化と
電子文書の有効活用



紙文書の電子化を促進すると共に、電子文書を有効活用できます。

Point **4** 情報共有を
もっとスムーズに



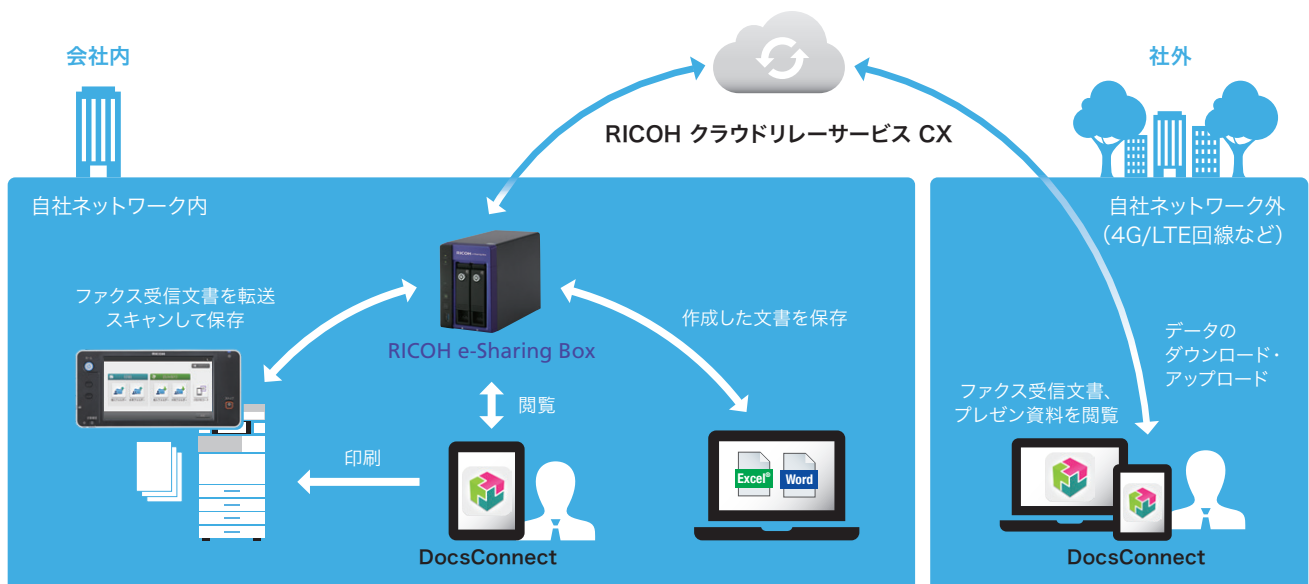
移動中や外出先でも、メッセージやファイルをリアルタイムに共有できます。

Point **5** 管理者レスで
運用が可能



デバイス登録はユーザー自身。ワンストップサポートで安心して運用できます。

▶ RICOH e-Sharing Box システム概念図



Q 外出中、急に持ち合わせていない資料が必要になったら？

A RICOH e-Sharing Boxにファイルを保存しておけば、 外出先から資料の確認ができます。

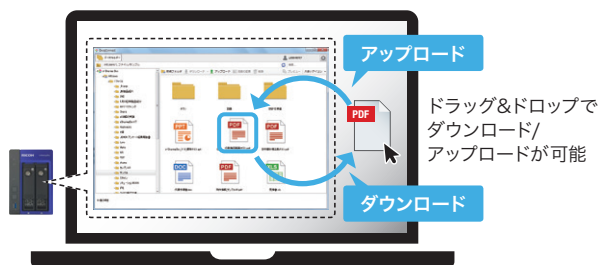
■ モバイルパソコンでデータ閲覧

RICOH e-Sharing Boxに保存されているデータをパソコン用アプリケーション「DocsConnect for Windows®」で閲覧が可能。外出先でも社内文書を閲覧することができます。



■ データのダウンロード/アップロードも可能

RICOH e-Sharing Boxに保存されているMicrosoft® Office文書をパソコンにダウンロードし、文書の作成・編集*後に、アップロードすることが可能です。



* 文書の作成・編集は別のアプリケーションをご利用ください。
DocsConnect for Windows®には編集機能はありません。

■ お気に入り登録機能

閲覧しているデータをお気に入り登録することで、DocsConnectアプリケーションに最大10個のデータを保持しておくことが可能です。営業先などで通信状態が悪い環境でも、確実にデータを開覧できます。



※お気に入りに登録したファイルを一定期間経過後、自動的に削除することもできます。

■ 専用アプリから快適に閲覧

スマートデバイス用アプリケーション「DocsConnect for iOS/Android™」は、事前にPDFデータなどに変換することなく、PowerPoint®/WordやCADファイル*を閲覧できます。



DocsConnect



* 別途オプションの「RICOH e-Sharing Box CADファイル拡張機能」が必要です。
対応ファイル形式は、.dxf、.dwg、.jwwとなります。

■ 簡易編集機能

閲覧しているデータに編集し、編集した結果を RICOH e-Sharing Boxに保存することができます。外出先でも、資料の修正や加筆が可能です。



※DocsConnect for Windowsには簡易編集機能はありません。

■ 動画の再生も可能

RICOH e-Sharing Boxに保存されている動画も再生することができるので訴求力のあるプレゼンテーションや詳細説明が可能です。



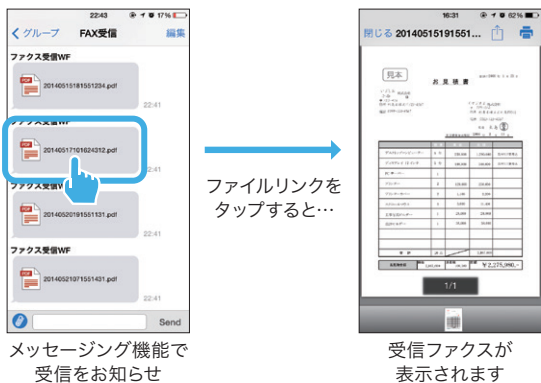
※DocsConnect for iOS/Androidで再生可能な動画ファイル形式は、.m4v、.mov、.mp4、.mpv、.3gpとなります。※DocsConnect for Windows®上で動画の再生はできません。パソコンに動画データをダウンロードして別のアプリケーションで再生する必要があります。

Q ファクス文書を確認するためだけにオフィスに戻るのが面倒！

A ファクス送受信文書の一元管理を実現。 さらに、外出先でファクス文書の確認やリモートファクス送信できます。

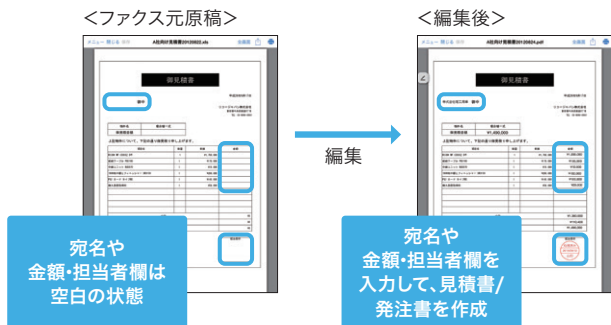
■ 外出先でもファクス文書を確認可能

外出中に会社に届いたファクス文書を、スマートデバイスから閲覧可能。あらかじめ設定しておけば、ファクスの受信をメッセージング機能で通知することもできます。



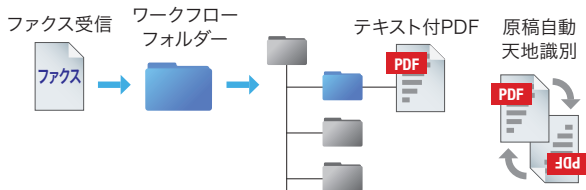
■ 外出先でも文書の作成・編集が可能

手書き、テキスト、固定/日付/ユーザースタンプなどの編集機能で外出先でも見積書や発注書の作成が可能です。



■ テキスト付PDFとして保存が可能

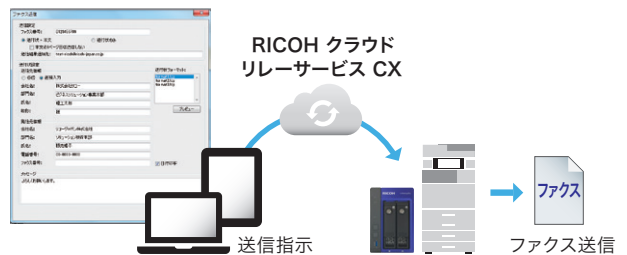
あらかじめ設定したRICOH e-Sharing Boxのワークフローフォルダーに転送することで、テキスト付PDFとして保存が可能。また、天地が逆に送信されたファクス文書も原稿方向を自動的に天地識別*することもできます。



* 原稿にOCR可能な文字がある場合のみ判別可能です。
※複合機からTiff形式でデータ転送する必要があります。
※OCRの処理結果は必ずしも正確ではありません。

■ 外出先でリモートファクス送信

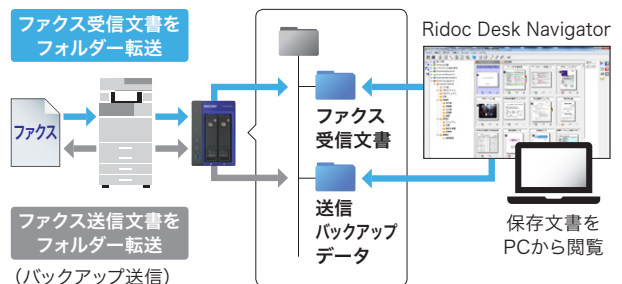
外出先で閲覧、編集した文書を、モバイルパソコンやスマートデバイスから送信指示。RICOH クラウドリレーサービスCXを経由して、外出先から社内の複合機のファクス回線を經由してリモートファクス送信することができます。



※リモートファクス送信機能に対応している機種はリコーホームページをご確認ください。
http://www.ricoh.co.jp/mfp-ex/e_sharing/model.html

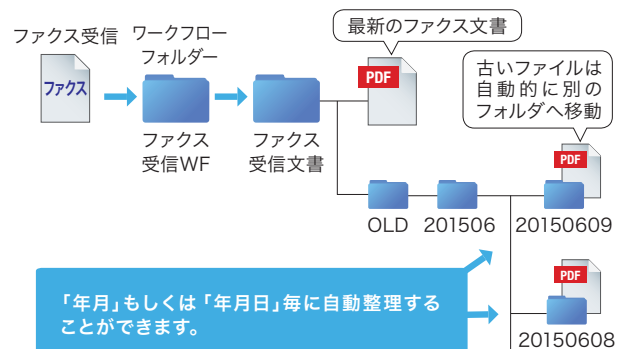
■ ファクス送受信文書の一元管理が可能

ファクスの送受信文書を電子文書で一元管理することで検索時間を大幅短縮。Ridoc Desk Navigatorを利用することで効率的なドキュメント・ハンドリングが可能となります。



■ ファイルの自動整理が可能

ファクス受信文書を「年月」もしくは「年月日」でファイルを自動的に整理することができます。



Q 紙文書の電子化や、電子文書の活用をもっと簡単にできませんか？

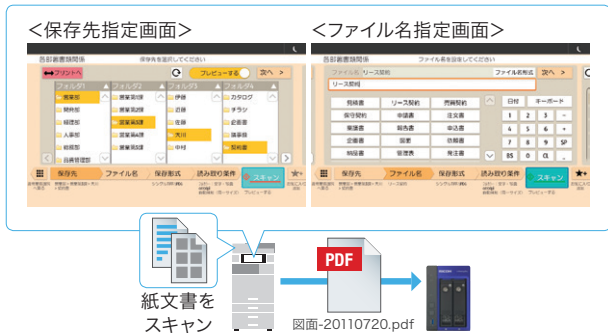
A 複合機の操作部で、保存先ファイル名を自由に指定したり、パソコンレスで出力することができます。

RICOH カンタン文書活用/Speedoc for RICOH(有償)

別途有償の「RICOH カンタン文書活用 タイプZ」または「Speedoc for RICOH」が必要です。

■ 保存先やファイル名を指定したスキャンが可能

紙文書を電子化の際、保存先フォルダーやファイル名を複合機の操作部から自由に指定することができます。パソコン側でファイル名の変更を行う必要はありません。



※上記操作画面はSpeedoc for RICOHの場合。

DocsConnect for MultiLinkアプリケーション(無償)

■ パソコンがない環境でもプリント

RICOH e-Sharing Boxに保存している文書を複合機の操作部から直接指定して印刷できます。プレビュー機能で文書の内容を事前に確認することも可能です。



※ MultiLink-Panel搭載モデルでのみ利用できます。

■ 印刷条件の指定が可能

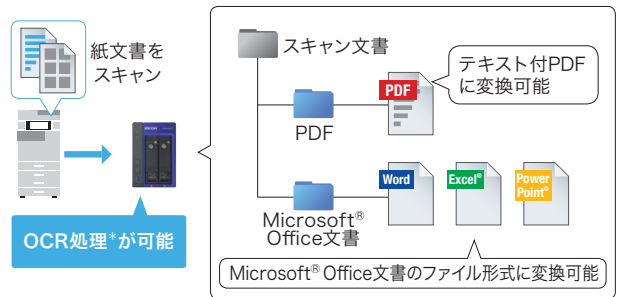
複合機の操作部で部数、カラー属性、用紙サイズ、片面/両面の印刷条件を指定して出力することができます。



※本ページの操作部画面はMultiLink-Panel搭載モデルの場合。

■ 紙文書をテキスト付PDF/Microsoft® Office文書で保存が可能

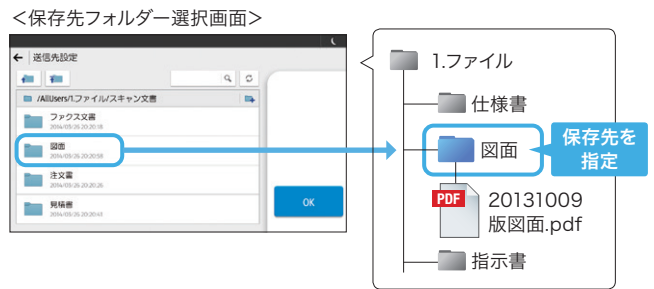
紙文書を電子化の際、利用目的に応じてテキスト付PDFやMicrosoft® Office形式の文書として保存が可能。



*Speedoc for RICOH 利用時もXDWのファイル形式に変換することはできません。
※別途オプションのRICOH カンタン文書活用 タイプZ e-Typist 5ライセンス/10ライセンス for RICOH e-Sharing Boxが必要です。「Speedoc for RICOH OCR ライセンス (RICOH e-Sharing Box用)」が必要です。

■ 保存先の指定が可能

複合機の操作部でスキャンデータの保存先フォルダーを指定することができます。業務内容に応じてスキャンデータを整理して保存することができます。



■ ファイル名の指定が可能

複合機の操作部からあらかじめ登録されたキーワードや日付、直接入力などを組み合わせて保存する文書のファイル名を指定可能。



※本機能はMultiLink-Panel搭載モデルでのみ利用できます。

A ミラーリングや外付けHDDなどに対応し安心して運用できます。さらに、既存サーバーを引き続き利用できます。

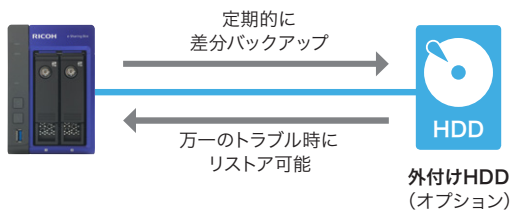
■ 2TBの大容量、ミラーリングにも対応

低振動で省電力な高信頼NAS用ハードディスク「WD Red」を搭載し、RAID1にも対応。停電や雷などの電源障害から機器を守る無停電電源装置(UPS)を標準搭載。



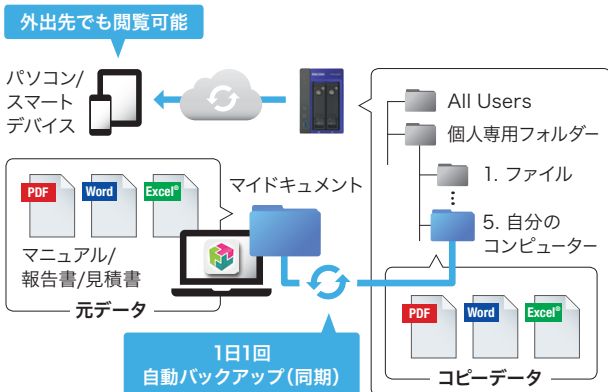
■ 外付けHDD(オプション)で安心運用

外付けHDD(オプション)を接続することで、RICOH e-Sharing Boxに保存しているデータのバックアップが可能。万一のトラブル時にデータのリストアが可能です。



■ データ自動バックアップ(同期)機能

クライアントパソコンに保存しているデータを1日1回自動的にバックアップ(同期)することができます。

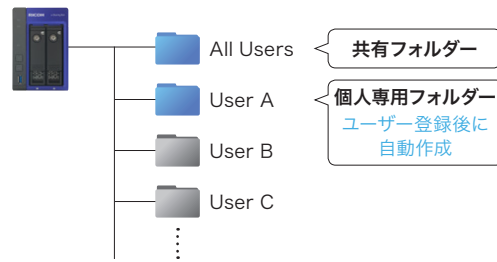


※クライアントパソコンにDocsConnect for Windows®をインストールする必要があります。
※外出先からRICOH クラウドリレーサービス CXを経由して、クライアントパソコンのデータをバックアップすることはできません。

■ 自分の個人フォルダーを自動的に作成

ユーザー登録完了後、「個人フォルダー」を自動的に作成するので面倒な権限設定等を行なう必要はありません。

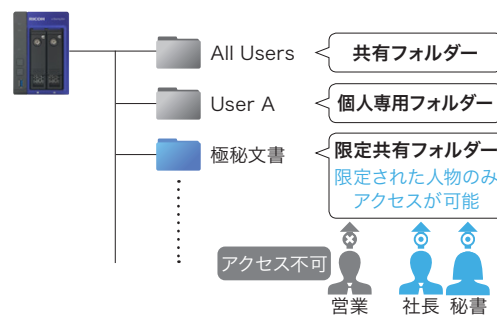
<RICOH e-Sharing Boxフォルダー構造>



■ 複数人で共有できる限定共有フォルダー

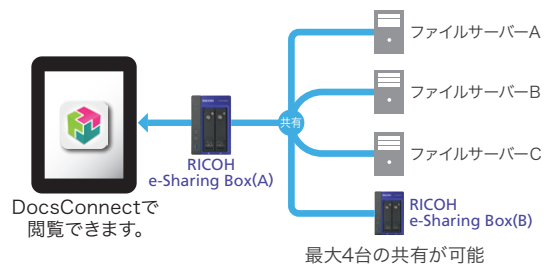
あらかじめ登録したユーザーのみアクセス可能な限定共有フォルダーを作成できます。社長と秘書など、限定したメンバーだけで文書の共有が行なえます。

<RICOH e-Sharing Boxフォルダー構造>



■ 既存ファイルサーバーとも共有可能

既存のファイルサーバーや他のRICOH e-Sharing Boxに保存しているデータを、DocsConnectで閲覧できます。



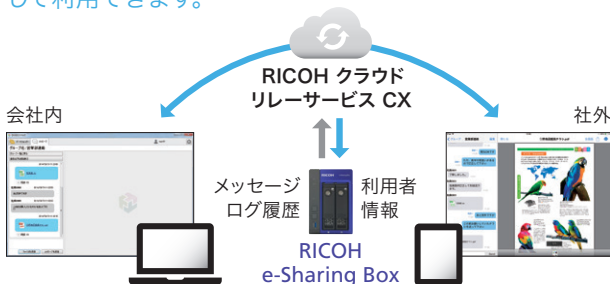
※ファイルサーバーや他のRICOH e-Sharing Boxに保存されているデータをDocsConnectで閲覧する場合、ダウンロードに時間がかかる場合があります。

Q 他のスタッフが作成した資料が必要になったら？

A メッセージング機能で、リアルタイムに情報共有できます。
ファイルリンクを送ることも可能です。

■ 安心のビジネス向けメッセージング機能

SMS(ショートメッセージサービス)のような、タイムライン表示型のメッセージング機能を搭載。メッセージや利用者の情報は社内のRICOH e-Sharing Box内で保持されるので、機密度の高い情報をやりとりする場合でも安心して利用できます。



■ ファイルリンクを送信可能

メッセージに加えて、RICOH e-Sharing Boxに保存されているファイルをリンクとして送信可能。ファイルリンクをタップするだけで、データを閲覧できます。



■ ワークフローでファイルリンクの送信が可能

複合機から送信・転送されたスキャン/ファクス文書をファイルリンクとしてメッセージングのグループに送信することができます。



※AllUsersのワークフローのみメッセージ機能を利用した通知が可能です。

■ グループ作成が可能

RICOH e-Sharing Boxに登録されているユーザーの中から、個人/複数人のグループを任意に作成できます。業務目的に応じたグループを作成することで、スピーディーかつ正確な情報共有が可能です。



※1グループにつき、50ユーザーまで登録可能。
※作成できるグループ数は最大100件。

■ プッシュ通知が可能

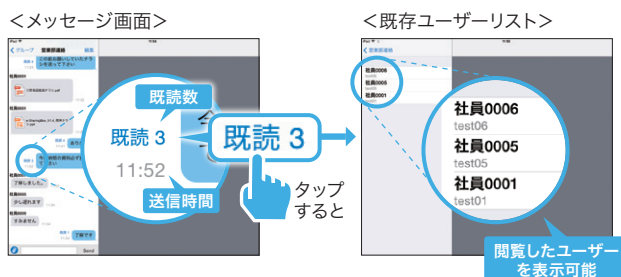
メッセージを受信した際にプッシュ通知でお知らせすることでリアルタイムにメッセージを確認できます。



* DocsConnect for Windowsが非アクティブ時のみ点滅します。
※[DocsConnect for iOS/Android] OSの設定でプッシュ通知の設定が必要です。
[DocsConnect for Windows]アプリケーション起動時のみ通知機能を利用できます。

■ 既読通知機能

送信日時表示、既読数に加えて、閲覧したユーザーリストを表示することができます。複数人のグループに送信する場合も、個人単位で送信相手が自分のメッセージを読んだか判断でき、情報の伝達漏れを防ぐことができます。



A 外出先で撮影したデータをアップロードすることですばやい共有が可能。スマートデバイスを活用して快適なペーパーレス会議を実現。

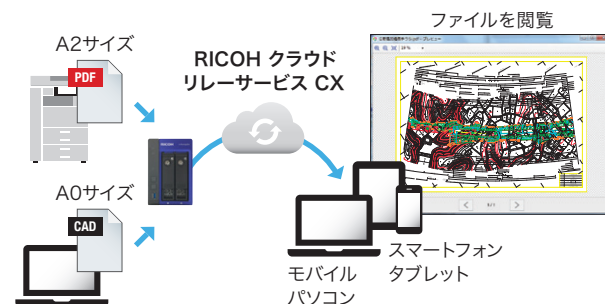
■ 撮影した画像データなどをアップロード

スマートデバイスで撮影した工事現場の写真やスマートデバイス上の他のアプリケーションで利用しているデータなどを、RICOH e-Sharing Boxにアップロードすることができます。



■ 大判サイズの図面データも閲覧可能

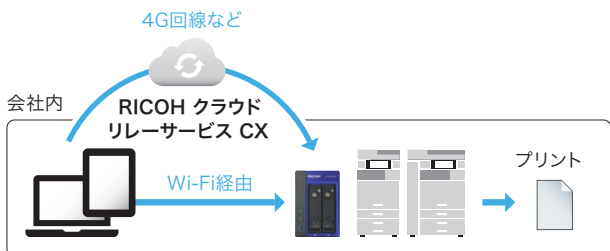
カラー広幅機でスキャンしたPDF/Tiffファイルやパソコンで作成したCADファイル*など、大判サイズ (A0 ~ A2) の図面データを閲覧することができます。



* 別途オプションの「RICOH e-Sharing Box CADファイル拡張機能」が必要です。

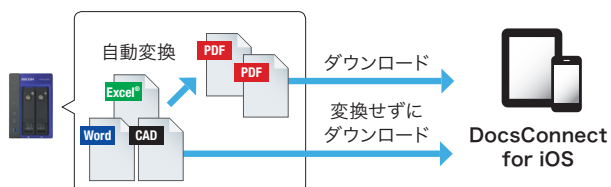
■ スマートデバイスからかんたん印刷

DocsConnectで閲覧しているデータを社内の複合機から印刷できます。スマートデバイスがWi-Fi環境はもちろん、クラウドリレーサービスを経由することで、4G回線などでもプリントアウトが可能。



■ 利用目的に合わせたダウンロード

ファイルを開覧しやすい形式に自動的に変換して表示します。また、編集したいときは変換せずにダウンロードして他のアプリに渡すことも可能です。目的に応じてダウンロード方法の使い分けができます。



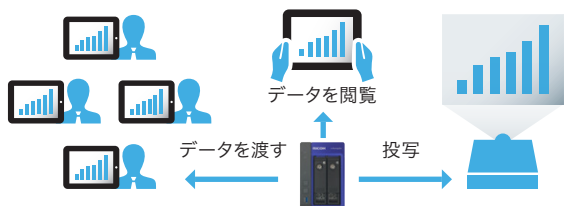
※Excel®ファイルを開覧する際は、あらかじめExcel®上でページ設定してください。

■ らくらくプレゼンテーション

RICOH e-Sharing Boxにデータを保存しておくだけで、スマートデバイスを活用したペーパーレスな会議や打ち合わせが可能です。

RICOH Smart Presenterなら
複数人(最大10台)で共有可能

プロジェクターに
投写可能



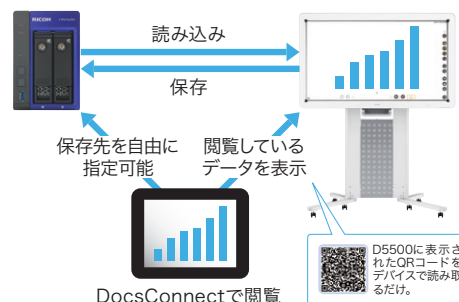
※RICOH Smart Presenterの詳細についてはリコーホームページをご参照ください。

<http://www.ricoh.co.jp/software/other/smartpresenter/>

※外出先及びネットワーク非対応のプロジェクターに投写する場合はVGAコネクタをご利用ください。

■ D5500と連携可能

リコー インタラクティブ ホワイトボード D5500に表示した画面に書き込みを行ない、その結果をRICOH e-Sharing Boxに保存が可能です。また、RICOH e-Sharing Boxに保存しているデータをD5500から直接読み込みできます。

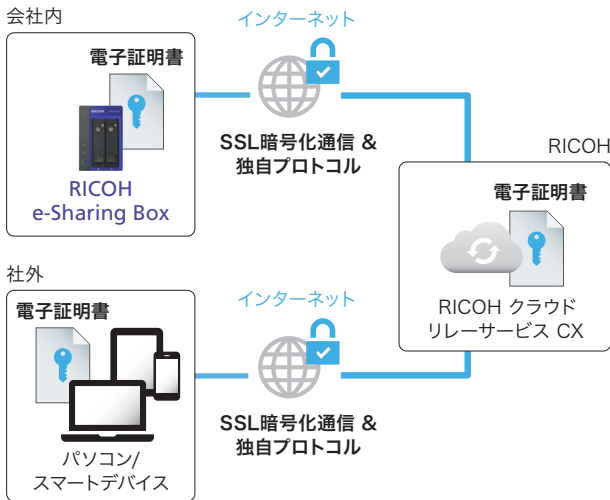




A クラウド上にデータを保持しないので安心です。 暗号化通信を採用し、アクセスできるデバイスも制限できます。

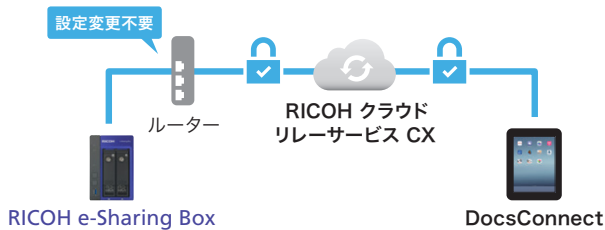
■ セキュリティに配慮したリモート接続

通信には、SSL暗号化方式を採用し、リコー独自の通信方式で社内へアクセスするので安心してご利用いただけます。通信を行なうたびに電子証明書を取り交わすので、なりすましによるデータの不正取得を抑止します。



■ ルーターなどの設定変更は不要

通信の開始は常にRICOH e-Sharing Box側からスタートするので、外部向けにポート開放は不要です。ルーターなどの設定を変更することなくご利用いただけます。



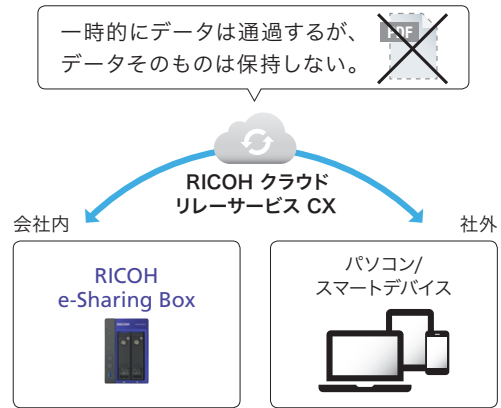
■ アクセスできるデバイスを制限

RICOH e-Sharing Boxは事前に登録したデバイスのみ閲覧可能なため、なりすましによる不正アクセスを抑止します。万一、デバイスを紛失した場合も、登録を削除するだけで、不正アクセスを防止できます。



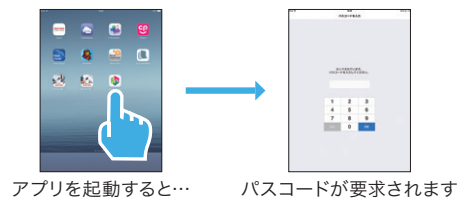
■ クラウド上にデータを保持しない安心設計

RICOH e-Sharing Boxでは、クラウド上にデータを保持することなく、RICOH クラウドリレーサービス CXを経由してアクセスすることで、外出先から文書の閲覧が可能です。



■ パスコードロック機能を搭載

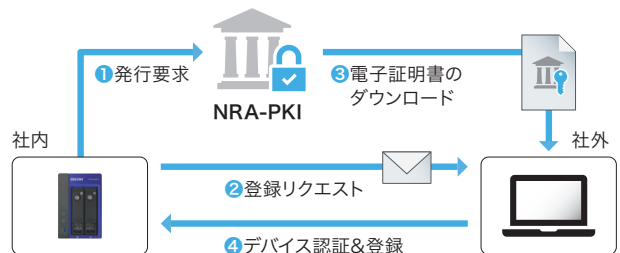
DocsConnectの起動・スリープ復帰時にパスコードの確認が可能。万一のデバイス紛失時も情報漏えいを抑止することができます。



※DocsConnect for Windows®は、アプリケーションの起動時のみパスコードを確認します。

■ 社外でも安全にデバイス登録が可能

自宅、別の事業所などの社外の利用環境でも電子証明書を活用した安全なデバイスの登録が可能です。



※NRA-PKI®は日本RA株式会社の電子証明書管理システムです。
※別途オプションのRICOH e-Sharing Box リモートデバイス登録が必要です。

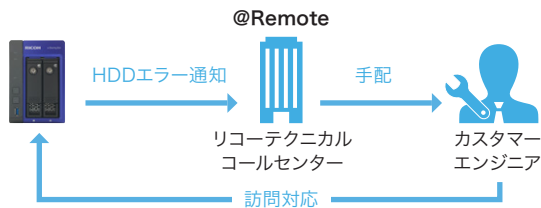
Q 人材や手間をかけずにシステムを管理・運用する方法は？

A RICOH e-Sharing Boxには管理者が必要ありません。 ワンストップサポートで安心して運用できます。



■ リモート管理サービスに対応

リコーのリモート管理サービス「@Remote」に対応。HDDの故障などを検知すると自動通報され、カスタマーエンジニアが訪問し修理等の手配を行ないます。万一の故障時も安心してご利用いただけます。



※RICOH e-Sharing Boxサービスパックの契約が必要です。
※カスタマーエンジニアによる設定が必要です。

■ 利用者自身がユーザー登録

RICOH e-Sharing Boxは管理者不要。Webブラウザから利用者が簡単なユーザー登録をするだけで利用可能です。また、導入後にユーザーが勝手に登録することを防ぐ設定を行なうこともできます。



利用者自身がユーザー登録

■ サポート&サービス

RICOH e-Sharing Boxをより快適にお使いいただくために以下のサービスをご用意しております。

<RICOH e-Sharing Box サービスパック>

RICOH クラウドリレーサービス CX基本10デバイスライセンスとRICOH e-Sharing Box自体の保守サービスを組み合わせたパック商品です。

RICOH クラウドリレーサービス CX 基本10デバイスライセンス

1 RICOH クラウドリレーサービス CX経由でRICOH e-Sharing Boxにモバイルパソコンやスマートデバイスが10台までアクセス可能。追加ライセンスの契約で最大50台まで接続できます。

+

RICOH e-Sharing Box 保守サービス*1

カスタマーエンジニアを派遣して、本製品を安定した状態でお使いいただくための定期保守サービス(点検・調整)を実施。万が一の故障時にはお客様のご要請に応じて修理いたします。また、HDD故障(予兆)を検出した際に自動通報する@Remoteをご利用いただけます。



主なサービスメニュー

- ① 復旧支援サービス
- ② 部品交換サービス*2
- ③ 定期点検(1回/年)
- ④ リモート管理サービス(@Remote)

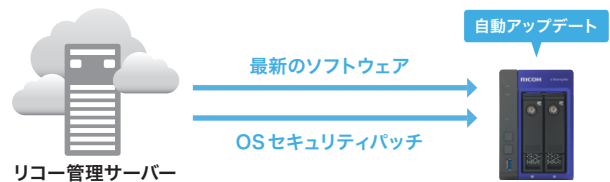
*1 DocsConnectアプリケーションのオンサイトによるアップデート作業、追加デバイスへのインストール作業、デバイス故障時の再インストール作業はサービスメニューに含まれておりません。
*2 無停電電源装置(UPS)及び外付けHDD(オプション)は保守サービスの対象となります。ただし、無停電電源装置(UPS)のバッテリーは消耗品扱いとなり、保守サービスの対象外となります。

■ ウィルス対策ソフト(関連商品)

RICOH e-Sharing Boxには企業向けクラウド型ウィルス対策支援サービス「クラウドサービス for MVB」を導入できます。最新のウィルス・スパイウェアに加え、ネットワークウィルスや不正侵入、ネットワーク攻撃も防御でき、万一のセキュリティ対策も安心です。 ※クラウドサービス for MVBの詳細についてはリコーホームページをご参照ください。 <http://www.ricoh.co.jp/nss/cloud/mvb/>

■ 自動アップデートサービス

RICOH e-Sharing Boxソフトウェアを自動的に更新する自動アップデートサービスを利用可能。常に最新のソフトウェアで運用することで安心して利用することができます。



■ かんたんデバイス登録

RICOH e-Sharing Boxにアクセスするスマートデバイスやモバイルパソコンは、Web画面に表示されるQRコードや、認証ファイルを読み取るだけで登録完了。面倒なユーザーID、パスワード、IPアドレスといった設定は不要です。



<随時保守>

お客様のご要請に応じて、機械の修理または部品等を交換します。
※随時保守ではリモート管理サービス(@Remote)をご利用できません。

①基本料金と技術料金

(消費税別)

	基本料金	技術料金	備考
保証期間内	無償対応	無償対応	片道30kmを超える場合や船船、航空機を利用する場合は、別途料金を追加。営業時間外の保守については、販売担当者もしくはカスタマーエンジニアにご確認ください。
保証期間外	12,000円/訪問	6,000円/30分	

②部品は、交換のつど代金を申し受けます。

部品価格につきましては、カスタマーエンジニアにご確認ください。

※契約期間はRICOH e-Sharing Boxの購入日から最長5年間となります。

※保守サービスのために必要な補修用性能部品の保有期間は本製品中止後、7年間です。

※保守に関する詳しい内容につきましては販売担当者またはカスタマーエンジニアにご確認ください。

RICOH e-Sharing Boxの主な仕様

■ RICOH e-Sharing Box タイプM4仕様

メモリー容量	4.0GB	
ハードディスク容量(使用可能領域)	2TB×2(1.6TB)	
RAID	RAID1	
拡張機器	無停電電源装置(標準)、外付けハードディスク(オプション)	
最大同時接続台数	20台	
最大登録可能ユーザー数	50ユーザー	
最大登録可能デバイス数* 1</td <td>50デバイス</td>	50デバイス	
対応デバイス*2	Windows® OS	Windows® 10/Windows Server™ 2008 R2/Windows Server™ 2012/Windows Server™ 2012 R2/Windows Server™ 2016
	Mac OS*3	Mac OS X 10.11~10.13
	Webブラウザ*4	Internet Explorer® 11、Microsoft Edge®、Safari 11/12/13、Google Chrome™ 32
プロジェクター	RICOH PJ WX4240N/X4240N/WX4141N/X4141N/WX3340N/X3340N、iPSIO PJ X3241N/WX4130N	
	Windows® OS*5	Windows® 10(32bit版/64bit版)
DocsConnect	iOS®/iPadOS®*6	iOS12~13.5.1 iPadOS13 ~ 動作確認済み機種: iPhone 5s、iPhone 6、iPhone 6 Plus、iPhone 7、iPhone 7 Plus、iPhone 11/iPad Air/iPad Air 2、iPad Pro
	Android™*7	4.1~10.0 オートフォーカス機能付きのカメラを搭載したモデル
対応ファイルサイズ*8	A0~A6	
対応ファイル形式	Word(*.doc)、Word 2007-2013(*.docx)、RTF、Excel(*.xls)、Excel® 2007-2013(*.xlsx)、PowerPoint(*.ppt)、PowerPoint® 2007-2013(*.pptx)、PDF(*.pdf)、クリアライトPDF(*.pdf)、透明テキスト付きPDF(*.pdf)、テキスト(*.txt)、画像ファイル(*.jpg、*.jpeg、*.tif、*.tiff、*.png、*.bmp)、動画ファイル(*.m4v、*.mov、*.mp4、*.mpv、*.3gp)、CADファイル*9(*.dwg、*.dxf、*.jww)	
	インターネット	IEEE 802.3ab、IEEE802.3u、IEEE802.3(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)、USB3.0(2.0/1.1 含む、背面3、前面1)、HDMI
セキュリティ	Kensington スロット	
消費電力	AC100V、50/60Hz	
外形寸法(幅×奥行×高さ)*10	102×216×150mm	
設置方向	縦置き	
質量	約5kg	
使用環境*11	温度:0~40℃、湿度:20~80%	
@Remote	対応 (故障時自動通報、マニュアルコール)	

*1 DocsConnect for iOS/Android/Windowsがインストールされているデバイスが対象となります。RICOHクラウドリレーサービス CX経由でアクセスする場合は、別途契約が必要です。*2 Linux®OSには対応していません。対応する複合機/プロジェクターにつきましては、リコーホームページをご確認ください。http://www.ricoh.co.jp/mfp/e-sharing/model.html *3 DocsConnectアプリケーションに対応していません。RICOHクラウドリレーサービス CX経由で社内のRICOH e-Sharing Boxにアクセスすることはできません。利用できるフォルダは、「1. ファイル」のみとなります。「2. キーワード検索」、「3. ワークフロー」は対象外となります。*4 Modern UIは動作保証外となります。*5 DocsConnect for WindowsはModern UIに対応していません。*6 iOS Ver.5.X~7.Xには、最新のDocsConnect for iOSをインストールすることはできません。*7 オートフォーカス機能付き外側カメラ搭載機種のみDocsConnect for Androidをインストールすることができます。*8 Microsoft® Office形式のファイルは最大サイズ(A0~A2)に対応していません。*9 3次元CADファイルは動作保証外となります。2次元CADファイルのモデル空間を開覧する場合、モデル空間内の全ての作図データを表示します。*10 突起部分を除く。*11 結露なきこと。

■ 無停電電源装置(標準)

運転方式	常時商用給電方式
充電時間	12時間
バックアップ時間	6分以上
バッテリー寿命*1	4~5年(周囲温度20℃の場合)
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力(通常時/最大時)*2	12W/25W
外形寸法(幅×奥行×高さ)*3	92×285×165mm
質量	約4.5kg
使用環境	RICOH e-Sharing Box本体仕様準ずる

*1 室温20℃、バッテリーが初期状態のとき。*2 通常時/最大時共に無負荷のとき。*3 ゴム足部分を除く。ゴム足を含む外形寸法(高さ)は165.8mm。

■ RICOH e-Sharing Box用外付けHDD タイプM3(オプション)

ハードディスク容量	2TB
電源(内蔵)	AC100V、50/60Hz
外形寸法(幅×奥行×高さ)*	約45×216×155mm
質量	約1.2kg
使用環境	RICOH e-Sharing Box本体仕様準ずる

* 突起部分を除く
* 外付けHDDはバックアップ用途のみの利用となります。

■ ハードウェア商品

商品名	品種コード	標準価格
RICOH e-Sharing Box タイプM4* </td <td>311058</td> <td>オープン</td>	311058	オープン
RICOH e-Sharing Box用外付けHDD タイプM3	315733	オープン

* 無停電電源装置(UPS)標準。
* 別途設定料金が必要になります。
* 複合機の操作部からスキャン/印刷する機能(DocsConnect)は、MultiLink-Panel搭載モデルは標準対応、標準操作部搭載モデルは別途オプションのWebアクセスカードが必要です

<RICOH e-Sharing Box タイプM4の商品構成>



* DocsConnect for Windowsは、リコーホームページから無償ダウンロードできます。
http://support.ricoh.co.jp/bbv2/html/dr_ut_d/sec/index.htm

* DocsConnect for iOSは、App Storeから無償ダウンロードできます。

* DocsConnect for Androidは、Google Play™から無償ダウンロードできます。

■ ソフトウェア商品

商品名	品種コード	標準価格
RICOH e-Sharing Box リモートデバイス登録*1	317718	7,500円
RICOH e-Sharing Box CADファイル拡張機能*2	315735	30,000円
RICOHクラウドリレーサービス CX追加15デバイスライセンス*2*3	311025	40,000円
RICOHクラウドリレーサービス CX追加25デバイスライセンス*2	311027	70,000円
Speedoc for RICOH OCR (RICOH e-Sharing Box用)*4	311594	78,000円

*1 社外の利用環境からデバイス登録を行なう人数分必要となります。単位は1ユーザー単位です。

*2 1台のRICOH e-Sharing Boxにつき、1つ購入できます。

*3 複合機の操作部アプリケーション「RICOHクラウドリレーサービス」(別売)が必要です。

*4 複合機の操作部アプリケーション「Speedoc for RICOH」(別売)が必要です。

■ クラウド/保守サービス商品

商品名	品種コード	初期費用	月額費用
RICOH e-Sharing Box サービスパック*1	319225	4,000円	4,200円
RICOHクラウドリレーサービス CX追加15デバイスライセンス*2*3	319245	4,000円	3,000円
RICOHクラウドリレーサービス CX追加25デバイスライセンス*2	319246	4,000円	5,000円

*1 RICOHクラウドリレーサービス CX基本10デバイスライセンスとRICOH e-Sharing Box保守サービスが付いています。契約期間はRICOH e-Sharing Boxの購入日から最長5年間となります。

*2 RICOH e-Sharing Boxサービスパックをご契約頂いた場合のみ、最大50デバイスまで追加購入できます。

*3 1台のRICOH e-Sharing Boxに対して、2つ契約することはできません。

■ ウィルス対策ソフト(関連商品)

商品名	品種コード	標準価格	単位
クラウドサービス for MVB 月額プラン基本	CAP900	2,700円	初期
クラウドサービス for MVB 月額プラン更新	CAP901	550円	月額

*クラウドサービス for MVBは申込受理日を起算として最短3営業日でご利用頂けます。

▲ご使用上の注意事項

● お客様の大切なデータを守るために、運用時は次の点にご注意ください。その他、留意事項に関しては製品に同梱されている使用説明書およびかんたん利用ガイドをご参照ください。● RICOH e-Sharing Boxは精密機器です。突然の故障などの理由によってデータが消失する場合があります。万が一に備え、RICOH e-Sharing Box内に保存された重要なデータについては、RICOH e-Sharing Box用外付けHDDタイプM3を購入し、定期的にバックアップを行ってください。● クラウド/パソコンのデータバックアップ機能を利用する場合、設定およびデータのバックアップが正しく行われていることをご確認ください。● 次のような場所には設置しないでください。① 湿気やほこりの多い場所 ② ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所 ③ 振動や衝撃の加わる場所 ④ 人が通行するよう場所 ● RICOH e-Sharing Boxおよび接続機器が稼働しているときは電源を切らないでください。また、機器の稼働中に節電OAタップによる強制電源OFFや電源コードを抜くなどの行為も行わないでください。● プラグ音が鳴る場合は、システム異常が発生しています。速やかにカスタマーエンジニアにご確認ください。● RICOH e-Sharing Box及びサービスパックにはコンピュータウイルス、ワーム、その他の有害なソフトウェア等に対する対応は含まれておりません。別途、クラウドサービス for MVBをご契約ください。

おことわり

● RICOH e-Sharing Boxはミラーリング機能(RAID1)/UPS(無停電電源装置)外付けHDDなどにより、HDD障害によるデータ損失の危険性を低減しますが、データ損失を100%防止できる商品ではありません。● RICOH e-Sharing Box サービスパックは、データの復旧や完全性を保証するものではありません。● RICOH e-Sharing Boxで保有するお客様データに関する作業(退避、戻し入れ等)は、お客様にて実施いただきます。● RICOH e-Sharing Boxまたは接続製品の保存データの毀損・消失などについて、当社は一切その責任を負いません。また、当社が記録内容の修復・復元・複製などをするごときもできません。● 何らかの原因で本機にデータが保存できなかった場合、いかなる理由であっても、当社は一切その責任を負いません。● 本機を使用して運用した結果について当社は一切その責任を負いません。● メンテナンス又は工事などにより、RICOHクラウドリレーサービス CXを一時的に中断・停止することがあります。● UPSのバッテリーは消耗品扱いとし部品交換サービスの対象外となります。● お客様からの要請で故障の原因を調査した結果、RICOH e-Sharing Boxおよびスマートデバイス専用アプリケーション(DocsConnect)及びRICOHクラウドリレーサービス CX以外に原因があると判断した場合は、保守サービス期間中であっても調査に要した費用を別途請求させていただきます。● RICOH e-Sharing BoxのHDDが2つとも同時に故障した場合には、リモート管理サービス(@Remote)を提供できません。また、外付けHDD(オプション)はリモートサービスの対象外となります。その場合、カスタマーエンジニアに故障の発生をご連絡ください。● お客様のネットワーク環境により、リモート管理サービス(@Remote)の故障時自動通報が正常に動作しない場合があります。● リモート管理サービス(@Remote)はすべてのHDD障害を予知及び検知できるものではありません。また、HDDに保存するデータの安全性を保証するものではありません。

※Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、PowerPoint は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の登録商標です。※iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、Mac OSは、Apple Inc.の商標です。※QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。※Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。※iCONIAは、Acer Inc.の商標または米国などの国々における登録商標です。※Android、Google Chrome、Google Play、NexusはGoogle Inc.の商標です。※IEEEは、The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.の商標です。※Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの商標です。※その他本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

▲安全にお使いいただくために... ●ご使用前に「使用説明書」をよくお読みください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所での使用や設置はしないでください。●アース接続を行なってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。



株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/mfp-ex/>

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。
リコーテクニカルコールセンター **0120-892-111**

●受付時間:平日(月~金)9時~17時(祝祭日、弊社休業日を除く)
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。
※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
<http://www.ricoh.co.jp/contact/>
■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

このカタログはRICOH Pro Cシリーズで印刷しています。

●お問い合わせ・ご用命は...

このカタログの記載内容は、2023年1月現在のものです。

1305K-2301<34211623>28/P